

経営学委員会分科会の設置について

分科会等名：経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会

1	所属委員会名	経営学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員および連携会員
3	設置目的	<p>経営学領域では、近年、新規採用・昇進人事における研究業績の評価において、「査読」および「英文での執筆」が重視されるようになった。それに伴い、大学院生の研究姿勢も、査読付きジャーナルへの掲載を目指して変化しており、中範囲以下の細かい問題に関する実証研究が急速に増えている。</p> <p>科学的頑健性を重視する実証研究が経営学の世界でも必要であり、日本の研究者は、その方向の研究において他国の研究者と伍していかなければならないが、他方でグランド・セオリーを意識した体系的な研究が失われてもよいとは言えない。本分科会の課題は、科学的頑健性と体系性との整合性を保ちながら、日本の人文・社会科学をいかに進展させるかを検討することである。</p> <p>当分科会では、まずは経営学分野に焦点を絞って、研究業績の評価方法に関して総合的に検討を加えて、研究業績評価のあり方について提言を行うことを目的としている。</p>
4	審議事項	<p>1 採用・昇進の際の研究業績の評価基準について</p> <p>2 学問の体系性と科学的頑健性との関係について</p> <p>3 大学院生等への査読付きジャーナル向けの教育について</p>
5	設置期間	<p>時限設置</p> <p><input type="radio"/> 常設</p>
6	備考	